御陪食仰付けらる

れ三提者を中心に松平宮相

行は午後三時更に大宮御い

本館委会院大学議は二十三日午前
 大路、防空道、坂元寅男、進木・野東都野の日間あり、大いで北上がて用機
 大路、防空道、坂元寅男、進木・野東都野の日間あり、大いで北上がて用機
 大路、防空道、坂元寅男、進木・野東都野の日間あり、大いで北上がて用機
 大路、防空道、坂元寅男、北大学和野門の駅間あり、大いで北上が下用機

至王成下にも御殿席選ばさ 長、字佐婆武官是等を能

一提督を召され

サ三日正午、上海戦艦に東京電話 天島塔下には

長谷川前支那方面都能司合直に隣の軍舰等上をなした

形長の三提音を より午気の御院食仰付けらに石され、御駅野の思召に

り億州より敗走し来れる確か

開されてある"粉は全く袋の鼠となつて全滅の外はない"徐州込むのを待つて四方から懇攻撃を開始し未育有の严滅戦が展軍の手に依つて水も漏らさぬ唑遜を敷いて居ら、敵のӭ別れ

をなしつつあるも、早や宿縣、固鐵、 泗縣をつなぐ包閣 師は我 乗するや、雪崩を打つて津浦線東部の大平原より南方に退却

【下條本社北京支局長廿二日發]徐州城内外の要 地に據つて頃 怪に低抗してゐた散は、我軍の猛攻撃に堪へずして陣地を放

戦の気目的は、敵軍の殲滅にあるので、我軍は作敗上、秘策を

果南ガー六キロの洋山画物近を果一等よれた製自思は最近部州地観

に続て負傷、虚に死亡したと言は 市災害百州で我が軍のため一敗の 【北京廿三日同盟 情報により 張自忠死亡

開いたが、ことまで資子と

『満川さん、あんたも初たたる

ルを混乱に陥らしめ難は一千のしむ。 思知中の約五千の際を攻撃

織しつくあり、同部隊と信相四、にゆった部署長は早くも一萬を要

でります。わかつてをりまする 指

げすかなる 満たと思いないる

本多は大きな壁で生った。

蘭封、開封間の

前に、骨木を多くあしらつた価値(とならば、虫の糖養外のことで、

ム原味の概のお住居でござる。さ たいのでいっちらっとろしい。 つ〇郎隊は徐州北州を港師物に向

居迪。二十一日午龍十時頃徐州

【海州二十二日町四】 大蓮可義同

**所聞によって確認せられたるものにより。約州南方指館、関海南部 電】 調海吸附即域の欧邊即隊は、フトある作部隊との緊密なる認** 

パピても二十一ヶ崎に関する 殲滅戦迫る

と語りつよのり の内形地と続ける大磯郷駅は割々

【二十二日北京支局特 用方並に北部よりを除収と組み

練つて、その目的に向つて着々成果を收めてゐる、徐州城は

陷落したが、しかし翼の目覚ましい大倉戦はこゝ敷日中に残

されてゐる。微點を失つた敵の大軍は西南方面に血路を開

され、散の殲滅は目睫に迫つてゐるんとあせつて居るが既に返く、我が無敵北上軍に退路を遮断

に退路を遮断され

**越**本立納商店

【タイン世二日南田】二十二日の

趣就と會見か

は不明だが都見版ではヘンライン

既は四十四、五ヶ)計を下りすと 六ヶ師二十数萬の蘇が投かし

徐州占領直前の我猛爆撃 (徐州縣附近)—航空便

限の不可能を知ると同時に排脱。

大打撃を異へて、少るので、 長期抗

反関府運動は益を嫌誤を加へて来

ては大規模の時機能に到来という 9わけである。 一方領政権にとつ

いくところの推測無理が我軍の手

陸や事業経費の時盤と云ふ様な事

との初食見で「朝鮮に崩する年

は全くありませんから』と前提し

一時 の舞道は帝國の大陸

これが設成には関を

憲兵隊長會議

けふ可全部に問かる

の自機を促進をしめ勝を支持し

る事も決定的である。先に王克毅とは男人理想的な奇政権が樹立され

國策に必要なものは

全力を注ぐ

工藤鐡道局長語る

に強力地似的な奇政権が樹立され、南政権の合成を帰還に促進して選

に出てるものと見られてゐる の時機楽れるとなし、具體的行動

大衆か完成したいめ、北支、中支

して居る軍備に再起不能を来さし を興へ、彼が長期抵抗の根本をな

列展をはじめ骨木曼人にも特別的

得べきやは全後の戦局に共同に が重大であるだけに独目され るが、我かな問題盃によ



い投降で 徐州攻略戰

萬を超えて、これらの明顯師節 捕虜約三萬

品地下二季 の他小純 水地 尚、山野門、白龍蘭經歷

「Note in 1 - 1 - 1 - 2 を と は三萬に近いこの捕鹿注席を特命(金銭単・来りなっため、後季のこ)もれば、領国功勢の連絡に南方失護河が取より削迫し ては美語登単土総を再振した。な「肉々の糖金除に対し直動症・敷炎」「似と」近日よりの態を離れて南方失護河が取より削迫しては美語登単土総を再振した。 内々の変が、あ地に衛勢兵が不及数斗し、流逝」「陳波 人に」(1)のでは、「一)の行車を、又立連馬地東附近に放「あ地に衛勢兵が不及数斗し、流逝」「陳波 人に」(1)の の上飛行場の駆地後方の整理、数一の不法駐戦に割し我が方は直もに

四十、百四十三、百四十四の各種 二十七、五十、九十三、百十、百 地區の杭拗なる館を鐘跡しつ、途 **集、**八、宝、丁,二十二、 捕獲も一萬五千に及び、所屬師節【廿二日北京支局特置】」に開す、制計間の退路を完全に課 三、直十四、直十七、以 して我が戦利品に上五の標準総 黄河南部に於て我か年は開封四部一節七月

迫撃砲を發射す

太田

本府幹 (上注) 技(11年)

**新原五十进兵。前郭朱德吴元等** た明をいかへた家でござる。作用してるが、あの女、無に入つた。 しおたてね になるとすぐ にわか

政概の中央第○特號に全遇的打撃日 1世】 ※州路番は軍事的には勝

| 既認せしめ、中北支が完全に我軍 | 談し、その是の既立てはすつかり

の支配下に置かれるといる動物的 田来上つて居るので北京臨時政府

**以に向 ○島制生職氏(大路は新華の長)** 建筑に | 甘三日動人場の「オー O開田澤太郎氏 慶南令財文問長) 野七藤氏(日本館町八月)日 天地支黄

まかり塗へに全転動制の影散 「行でせる先到も御殿県市し上げた 『折川さん、あの女はむづかもち 相手の領域なお素の一語経に

チエクコの形勢全国歌

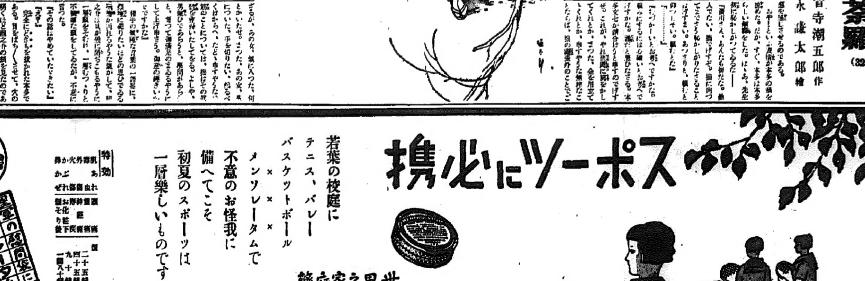
もつてしても、これず複雑に否執 やうに。男類ひ。その上、屋がご一不要罪な類をしてゐたが。不意に 扱が推脱にあつて意義し、また自 でけすねが でこうるならしし

一王の話は中めていたときたい

## 一十一ケ師に達す



海雷寺湖五郎 **進太郎#** 







藥庭家之界世

府内は鍾路署優勝 **作品の大学** → ■五十銭 ■ 井みどり 舞踊發表會 京 城 府 8 民 二九山名 后 **醫** 唯 全 强 推 工 地 金を 四日封切 人義和 選樂音輕 Most Popular Riccost 大きのハロー 。 『第一文字 豆太刀 風かなくさま重 経済は最新く かも新らしい張をを持つ 中 代 劇 の 寅 玉 質 國樂の猶快易安 五十錢均一 · 電井神 票



鰮油積みに

即六時門別より大雅三番注號に繋がれ(七三九八嚷)は二十一日午

×9.11十.11日子前戦墜大豆積取の | 長船本電五郎式は廿二日電兵分隊: メングバーチで四百五十戦を援 ◇ ある……所内域の島間電干代丸船

し三井物産扱の配油を流港から、全栽助と関防飲金の感謝」「京茶が」で**受動機に放散を生じ流水中の山」たが受取り、夏に子代え**特員が根

【釜山】韓州の松子に養から、人一ろ、この百頭は去月技育五品連合「を包んで出したので一窓は暗難し

雌船救助に贈られた謝禮に

船員らの浄財を添へて献金

「平成」昨秋本地震生と共二出版

強込み自我を企てたので大阪。と を替む李在は、こか自水乳、池に

|越東斗山洞水利租介温料で料理器|| るトルコ人通称カセモーフ・モキ

投身自殺 (天)

行してある。二十一日別出の辯を「も豊かに登録してある と手間の手捌もあさやかに、投資

情遇一十四日午前十時、天府内 別なら,即死

滿洲國でも高物價抑制

三一分)を敷積力を依頼し、最出、現場に動物を弾うるの今では不光、男子用と輸入用の検急相論(五、独認の進度に伴って、なたく價格が過度氏は一丁自相単常に出頭し、價高の押載に努めて来たが、戦時 思日市内壁町一ノ八川周辺第一定、東は野利取締合を流行して物一識め、近く。駅急続続版(最合法会。) ア会四大場内は"m)を初め同ばり

に放ける金銭のトップを切つ

指熊と帯止

北京國時政府政府山下中岛の

雑貨を盗みたして

散々遊び廻る

六十八の お婆さん

|廿日興市憲兵分は派を辿つれ自||豫定

個「七五の幣止め一個、11五字幣」を積み製町八番地先过路と快走中

繁に黄して、輸入最高價証拠を設置著による自主的結蹊から一歩を「案天」満所関では現下の拍價離 を必要とし観騰部では能率の如き 統制組合令の施行具體化

夫婦して献納

を公布し、これに基く統制組合を一合英要に、合料道にご下財後工会

土地を失つた水没地住民

恤兵金さして献約

動脈を内密中のところ可能以の中 はカフェーの女権、警域、食此の女 | 総使局、各級行事の機具数下名と に至る間に一人が数十回に亘り店 に大陸で一昨年八月以来府内中の はれた者で同年十二月頃から最近 | である。右の内場内清心如きは質

よって都蔵と記む水池地住民二萬 | 潜飛線路部府兵の出迎へを受け | 面と扮演して不安除去に努めてる 鹽田から快報來

心が實際近距自都形成面の頭田か

果めてその資上げ金四周三十八月 女校生徒一同け賃貸日に舵物品を





物出吹は夏初つ立え前の葉戯

対原標準品に全

く一致せる結晶

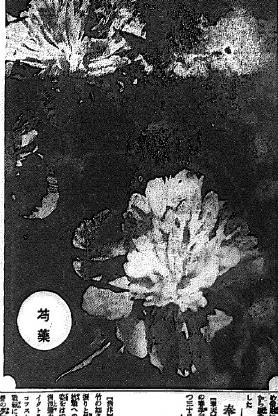
乳汁分泌

个足·减退

冷感……

殿部・四肢 頭痛、 耳嚕

でムーレクトーレ…季生酸のワジ小 いし腹相に性女の時戦・でい防に掌見



今度は愛國行進曲 露語に譯して配布

情地類生町居住の自系質西ル人グ 他の翻译に苦心協権動くこの程 コフスカヤ女史(こが)が脱し合り 情様』
最次支那層層の緊
類に破
の的となって
あたが今度又
世同氏 遺跡に持念し際員を感動でしたた。 総を見事院成したので興雨憲英分 の一月から五日子人騒びの日の丸 サニヤでんの四端妹が申合せて去

時から小学はで施し

月經過多

月經寡少

心悸亢進 更年期の

乘用自動車を拂つて

日の丸 トルコ娘が を続いたが右に基山郡超級南邦山 回送 雑草郷の悪斑に時だらい 品的李里斯·加丁·高祖安画花

一帯上つたのでこれをタイプして

尾高師園長以下幹部から範を示し

生女明後 李派生六三就職前

六錠。注射液は一段三十

昨日又は隔日、

**奴** 株

保護特進せしむ

用量

被害ざつと二千圓

韓川赤玉食館の女給教をより百三

十個は際化して造典質に使消して

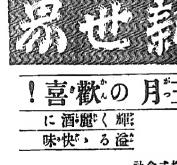


力減衰せる難略

群の機能を賦活







社會式株造釀鮮大

午費1時から同朋で奉納武道、角

列車で轢死

ノうせまり創を肌若の美族健前還

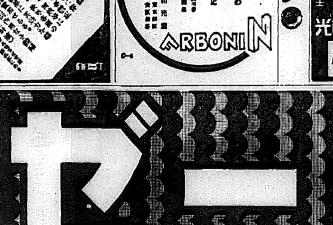






+



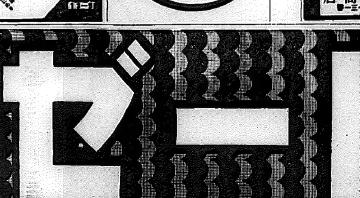


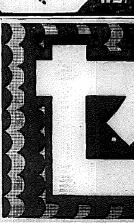


美しい古都の現代化と幹線

F2.単位ゴム引 ・ 三国力十億

Ħ





學大學帝各 職備常院網 \* コグキョアブ ラ ムケナドビット ナート・ビット ・ ストルトー セピー第二章 会員書台書書号

人科 遺血アウ

ロブリン婆さん誕生日



あなた自身の胃腸を御調整下 治療薬アイフはあなたの胃腸にも もなるものであります。 れるものでありますが、 食慾が旺盛であるか否かは疾病恢復の重要な場 旺盛な食慾ご消化力を蘇らさ 何を食べても美味しく、 胃腸が丈夫であれば食慾も旺盛 同時に胃腸の健否を最 消化吸收も速いのに反して 指針とせら 量る尺度と

弱してゐるため、熱拗な食慾障碍や消化困難を見るここが多いのであります。 消化され、その分解産物の化學的刺戟によつて胃液の分泌が更に促進されるのであり の分泌も増進するのが普通で、われく~が好きな食物、旨さうな食物を見て急に食思 層汁の分泌もこれに伴ひますから、消化の諸機能は自ら旺盛こなり、 ます。かやうに胃液の分泌が正常であれば胃腸運動も活潑になりますし、腸液、膵液・ の昂進を覺える場合、胃液も反射的に分泌され、食物消化の開始に備へられるもので 胃腸の分泌、運動兩機能の如何に左右されるものであります。食慾旺 胃液飲乏症、胃癌等に於ては、胃液分泌機能が低下したり、胃の運動力、緊張力が減 5進して來る譯であります。こころが慢性胃腸カタル、胃アトニー、 あります。この胃液は食慾液ごも呼ばれるもので、食物は先づ食慾液の作用を受けて 勿論、食慾の有無は精神作用、築養狀態にも因るものではあります 世盛の時には胃液・が、多くの場合 胃下垂、胃擴脹 食慾も又自然に

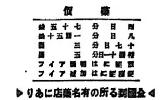
てすから斯うした場合、まづ胃膓粘膜の病變や胃膓筋肉の弛緩を除いて、胃膽 ど、胃臓の機能が自然に旺盛となり、元氣、健康を回 嘔吐等の諸症狀をも消退しますから、食慾は進み、消炎 療を營み、併せて、胸やけ、噯氣、悪心、胃痛、腹痛 に臨管内の有電物質を吸着して體外に排泄する等、度 アイフには丁度かうした病源的な治療作用に加へて對 膜を強め、弛緩を引緊め、分泌や運動機能の異常を整 がもあり、主薬が胃腸内壁の病變部に沈蒼して炎症を の分泌、運動隔機能を活潑にすることが大切であります。治療薬 汎な病源治 を施し、粘症的な薬 復せしめます。 化は捗どるな 下痢、便秘

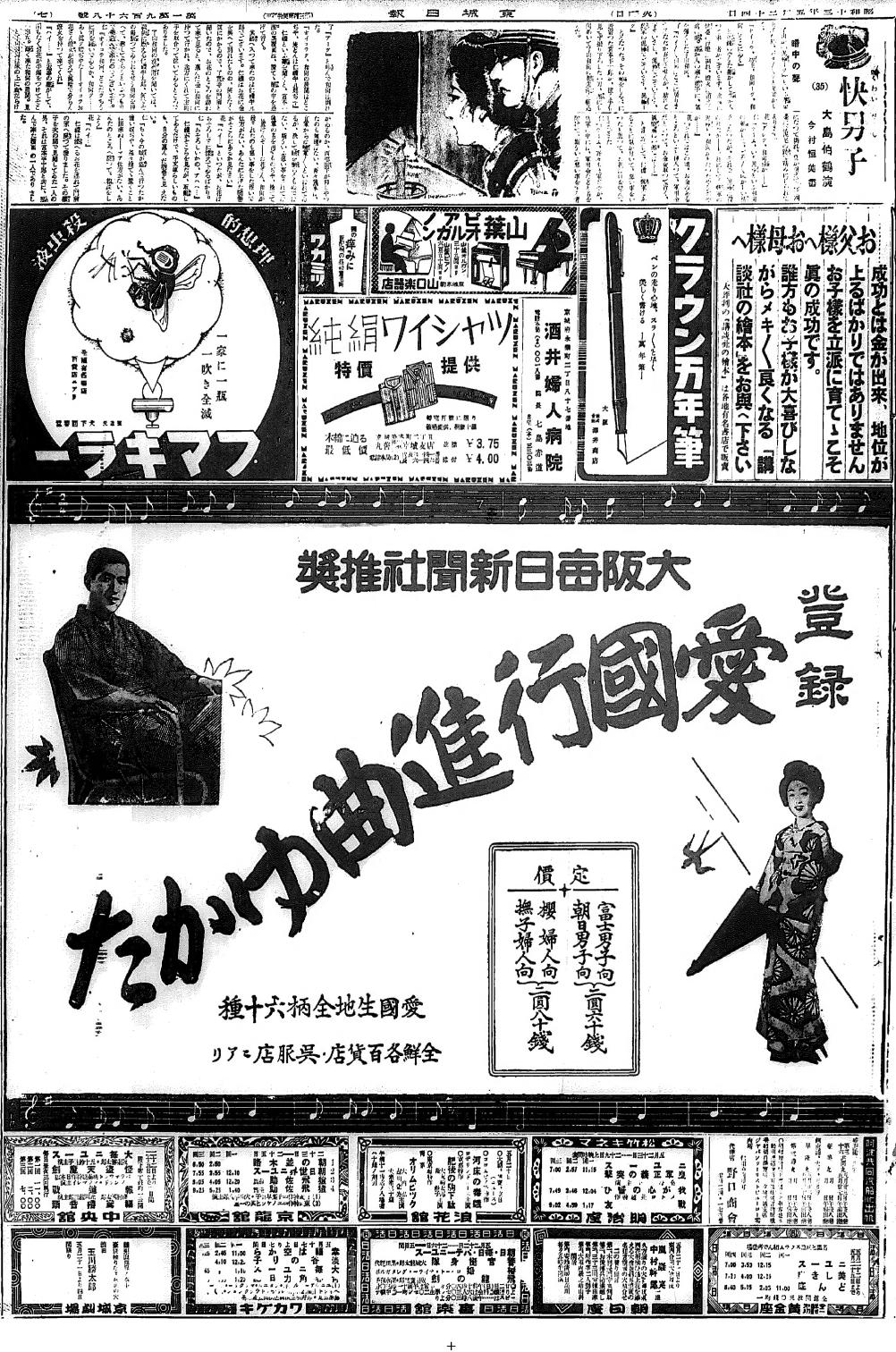
> 町之西谷水清區東市阪大 和順 商 铺本資發

消化不良、

便通不整等の

#=00五·二00五·000五(東)斯電器五四三院大桥級 地 章 九 可 章 區 牌 本 市 京 章 京 東 書0─00(別石小)新電器へ八二六次京祭録 京東 目 丁一 題 由 市 達 六 書入○大七新電 書五六七三進大譽華 連大





内地企業の進出旺 (中) III (H) (中国日本) (中国) ( ないものとされておる は小浮動を繰り返すのも 強硬がありで接続みとな 94,50 97,50 25,30 25,30 36,30 107,75 108,18 93,50 100,60 氣迷ひに りは困難 同 **仪は不等を加るのでないかと云** 更でもない限り動もするとも少 上は質速行者がない等であつて 業者は氣迷ひ 東の方を開発した。 11、人の 本語のでは、 1 では、 1 で 市場に顕張れるやうにしたけれる場合の場合の場合の場合の表 数文案で立明への形とたったが この戦略を対案の二の類をやら したくない するたり書い目で見られてるた ののだが最近では反対に関し手 HANN ! 大年建古米は品格なゆく取る使 便化と疑いでふただけに面白い 見つてくらかはつい昨年近金屋 ない。下期の師内全間が如何にも全く襲つてきたと云ふほかは になってるるから鮮内の金融駅 白卸賣物價 大阪 八仙七二 九、六〇 九、六〇 九、六〇 九、六〇 九、六〇 一二、八〇

西を増下に継へ後州戦級一方の【〇〇廿三日问题】四川軍ルで

湯恩伯の消息

戦捷の地で歴史的

関係は別軍の巧妙な遊鄲にそ

人残滅戦を完成

べく有技左住してららが、さ所に於て我軍に急逃職級とは続けを誘の運命に陥りつくあるが、「北京二十二日何恩」 総州を臨走せる数十萬の支部軍は東南非及び西方に還走の途を見出す

上海二十三日河區一門內持近路

各所で敵を爆撃

【東京電話】 松山味相比二十三日 杉山陸相参內

理器切付けられ所登集項に関し姿 午後三時省中に参内 天島沿下に

中央軍の抵抗を撃破、殘敵掃蕩中

第三十六、第四十六、第八十一各師の精鋭は銃砲戦車を以て必死の抵抗を試みたが、我は東西より猛銃火を浴 海線の敵重要機點も今や我が猛威下に直面するに至つた 【密南廿三日同盟】聞封を攻撃中の○○部隊は二十二日夕同城に突入目下城内播選中である。@200億三三二 5日に周改班駅した職は用が早より見そ八百の兵を見て扱かけをより小艇にもな難し来ったが、我が反戦に一と振りもなく戦後三に開送1収内にある中央、I 勢力が展開を連わる駆沈接切集を突破通用し二十二日進に属財西方十六キロの地職で蘭封、開財間の練膳を選絡を完全に誤職更に続を用方に急襲し回日東間具展り取 後選玖城壁に迫り同夕剡途に城内に突人更に城内掃蕩中、かくて闡封の命脈は全く制せられ闡封、

蘭封口を占領 

爾封交入前の敵の状勢 「治家亜世三同盟」 解判に導る解は中央軍を民戦として取りしく内閣の党員した国家でも の対象と、「治家亜世三同盟」 解判に導る解は中央軍を民戦としてよりに選択を配しており 沖縄 の旅寺と我が方の武路膨動に死 に物鑑ひになり形跡な石城脈によつて振動を獲けて ゆう、これに反し無罪は行飛線の監測によつて僅かに抵抗してあるの

船地に飛び込み職職権職亡られたことあり、完全の際に陥った職員今や駐田の一金を求めて最後の足養さな彼けて今るが命旣に且夕と徹所にこれら逃亡配際の間に被関か行けれてをり、二十二日午後五時の如きも戦闘兵を装甲列車に前職して開考に向い我が就路職職 **殘敵を隨所に屠り** 

我が海の荒鷲

既は先つベルリン及びプラハから リ下二十二名の金開原田席の上。

選舉平穏裡に終始

ズーデテン県

○批行隊の一部○機は二十二日子 【武唐【十三日同盟】 陸の従業の

指並に標内にあつた二十数輪の

質的近に独特中の東京観を記

陸の荒鷲

開封を爆撃

の連合を属すべき市町村が需要達。運搬にも得けらず選集省目は依にプラハコ十三日的優」チェッメしれたが、第日でで収率さった治 進出目立へ

市町村甲先つ二百五十ケ所に行は「されて居つた不能存在もなく縁め舉は二十二日朝全國二千五百骸の「書局の最重なる取締の結果、無学

散を殲滅中で

同作戰の成果として攻略した戰捷の地において近く

針に関し重要協議を遂げることとなつた、南北兩最高指揮官の

ら前線に出動作戰指導に當りつつある

既州廿三日同盟一神道果敢たる一郎を改通。京漢南韓の被蓋工事に一た職業、徐州が発養した二日代記 木村部隊の復舊工事進捗

歸國を電命

北鮮の發展に

チェッゴの陸軍

成の音気を開散したると話し、四

金府水田高等農林樹枝被投 本府辭令(話題)

朝師公立中學校改論

可上 前国由公文商师女师校政理士

險保命生的蓄貯一應順策國

**蒙任本府城([技師 (六等)** 場信技師 (六等)

社會互相險保命生一第

獨の武力行動に に反對す

蘇聯兵越境

溯洲國に侵入

の郷林を永認する「生ます」という。 英政府、閣議で決定 - ノ公他がチーて平線の種に移頭した。たほその

立場を説明

組成を選任 黨狀を安定

午前十時より芝三種学に定例代行 【東京電話】政友會では二十三日 政友代行委員會

我軍用機に初便乘を許された

外人記者の徐州觀戦記

| 給肥料増加を圖り

對策の完璧を期す

本府、各道知事に通牒

微文優勝す

外務機構を强化

黄河を渡る…草男4平

奮勵を望むや切

廣く見る眼と

遠く見る







たの関連合併以来温かに駅



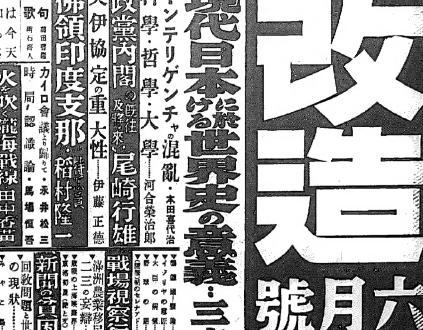


尾廣鄉島村枝山島縣井

二十七圓五錢也

城モンテカルの下着・久生十蘭 東郷青兒 林 房 雄シャボタン博士の辯▼文 學 と 図 策

嘉納治五郎翁--石黒巻七 鉄山木買彦









香氣の高いほどよい

例げ臭いのや、しめつばい句素は管操の高いものほど感息 うるものは良くない品です お茶の入れ方 一分か一分学位の後におさしにな

日日日

梶 塚

果物の経結はいつさい統止

外國果物も制限

紅茶も杜絕



不緒 山嶋帝國堂



935



から一日出 下毒縣鐵新藥

胜加毛湾创金式株 町内新卸飯川花頭図具











化香

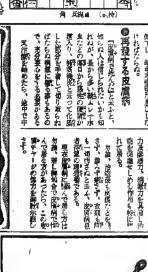


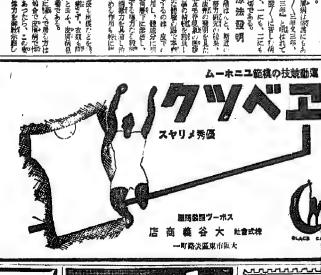




















の信染性路疾息 路チフス、赤痢等 食 算 中 毒

せしむ。然かも各種補化酵素を販売する力は極度を勝内の酵素作用や行び合理的に下痢を消退物質を吸養解離し、これで同時に有等細菌の致物質を吸養解離し、これで同時に有等細菌の致り成る新吸養解にして、下痢や生起する販管内り成る新吸養解に並化低非股四分で低騰来一分とアルシリン酸に並化低非股四分で低騰来一分と

食態不慢逆に便秘を来さず。本期は少量にてよく効果が現はし、蛯用するもめて機器なり。

强

京城府民館 三階 集會室

◆智彦見 村前後東ボッケックスに属ってきいる人形で 研究

菌

殺

申請科

冊一日(火)) 午後四時まで三十日(月)) 午後円時まで

ベンテプクス、フランス入形、洋战

次に肥料は初秋頃までに二同程網 最後にもう一つ申上げたいこと

見るからに涼しい可憐なこの花 をお庭に見事に咲かせて下さい

李王家植物園 大

展光線になって来るす

ス年前より次第におとろへこと ・ 大将でました、家子が五酸で 大八宵でました、家子が五酸で 「田園」 第年四十歳の人事、子女

□渗透療法發明

特にこの皮膚内は俗語にも

治つて三年又三年』と眼はれる通り、「しつく」三年文三年、

おつと待て 

0

おれちゃ大變だ

的旅遊市區大 店商衛兵長田武 營 元安衰近勢 四本市京縣 店施鐵兵新西小 並 重理代章國

物忘れする時、忘

れてならぬ……

日の丸の怒濤に灯の津波

行動によって印度七・廟を衛田・「くっナリに乗りす。今回発揮出の「けた。曹四韓に周田帝仁は氏の田・南を南田・「くっナリに乗りす。今回発揮出の「けた。曹四韓に周田帝仁は氏の田・帝を討伐、本町小根仪を巡撃、同

の大路機が高島補品域経営出に強しため大馬力をかけて育己中職まで 【全州】電ボル南の前見たる水輪 | でんたが、事類と共に職人社構の | 東宮壩は陳原される見込べで中人 を光だすに見らず、今回の使用の厳ロイベン勢力してあるが何情報 年産實に百噸の折紙

府會で文案を可決

**志願兵は立派**な

殊のため世一日年後四時派遣した **が守、脳内中初郊施校長、職員ら 和機楽川公立市県校に押り、**を 【孫川】お戚兵権用試験の實験親一左の如く語った

道路品評會

この報道は下たけら前が出り着

**育について 1時間盤に直つて際値** 育六十億名に改作期即教育令の理 数野機館に入ったが、同夜は 舞台層や段節につては我すの方。中の全部収略品質等の意味検測式とは知る大きいので作用を ・本部にゆかないのは使念。【華田】 郎守登城南郷を即に上京。の漁場にかゝる代徳豊の多い組み入員に扱うがあるのでみる。

品種改良が急務

鮮米の批評を聴く

丸仁米の宣傳隊一行橫濱で

原務したが取る者はだと提供をつ

一代来の佐保康一行は十九日午前九一七大阪時末原律の始級により門様

漁船の燃料節約 別としても年に十萬日 成南水試で立案中

把減脂燃料の節約を賦行する計畫 | は鼻及に等員の手に縮へられせし 成南道水産試験担では時間して関係。十九日に割り継に犯人

水登浦署優

してポンと現金一手腕を苦解 【水発精】去る二月二十八日京城

未登補署の苦心

府師を町附近で製造両具才里根数

時、五月二十四日よ

傳を左の時 こ所で催的なれい方の實演宣 防空と電氣の經濟に!



專屬官傳孃

江原道の鰮に奇現象

版、五等五版"大學三版"出單位 點、二卷三版、三等三版、四等八

品質·數量·美 出張實演~

に急密度網をして次のやうた典様

位の純正ブラジ **啄共に世界第一** ル珈琲に依る正

い珈琲のいれ

はじめる酸性、影使虫性、食器の一葉質同意も急加、最後に解析通校 今野上前局長〇酸脈と落端を三唱

金和耶の慶転で英語と当日とて帰った総州特権に対し関係支路に左の。た大衆議を先頃に劉朝廷妃の列を、親己子名登列の下に扱いに対け、一例故した。たけ邑田に成り著者で、住れが陳名を大曹し、徳功とらし、三十二十二

春川 世一日午前人時光の「列原は越間をこらした複数も面白」 仁川 徐州が所載が行事の「夢校を返しる解校告連合職権との 全半島歡喜に沸く 内各財産開分削がに乗すった府民、教育があり、医に同人時から協好 人時子は降る小財を約ともせず財 年後と時からは破内が実践で大阪 は各分階名を大書し、風巧こらし 一行列を行び色を駆けて輝く散波を | 急列し、職種率世界を執行、引針 柳花を飾る機打行列はか一見小機

長端 二十二月三十二郎し き午前十時から旅行列を行ひ正午

を始め官民各職権が江陵時间大前

様の學院を光導に五子の非常しに 発々高く隣戚の宣揚に力められ

高度 各地の採州路路収費

大な節約職となるものと位目されて機能を関係された機能は指信英

[開始] 京州市会町会町製棚町具 | 市中行連をたしる製作機構を動具 金剛製薬の社長金甲淳氏 |消費量の二朝としても優に、左則||引換さ二十二日午前九時から

開城有隣館に千圓寄附

別れです、どうぞう つかしい京城にもお この三日間で當分な

誘ひ合せの上御來均

せぬ心構へ

します。

行列で全市は不改成とより、高

と五十萬間に達する見込みで果

努力の結晶たる純

不り直ちに先頭の脚に関でた後、端連動の艦鹿を新した

して無物配刷批配を行い、特技技

参川】春花春では十八日夜回祭。草浦里一三五金山伊くごと約55。

結核豫防日

春川の催し

師、野生、寒性が者。各以以、直ちに全縁に指名手配し、町



## >< 志願兵詮衡試驗</p>

貧間よりも高い京城の家賃

銃後婦人の結束固し

「電話」=二十三日中央氣巣 | 窓が出じたかと気遣けれて

化團體 ある一般人士に大いに期待されてゐる 是有效。如何是一种的。 是有效。如何是一种的。 是不可以,一种的。 是一种的。 頸 演者 生長の家大講演會近 本部 辞 語 第 節 家 清水 敬二先

青 柳 百 避激雄

病の科性

宮川 ユキ子 指摘 本科 自由科 東部 製 帽 科 新 設 九山公子相様 京城部[河一丁] 現場海広島(南朝高)

口案內

医桃の

原神病科院

A 號八傑式 ¥ 18.00 0.0.0 B 號六樣式 ¥ 1 2.00 號器 全國有名文具選 李祖里 株式 自動 内 田 洋 行 大阪東西韓祖町二

書間の題 型状な回母に 

獄窓に實を結ぶ

Aller diredirediredire

廿五日午後七時半 後生 家東 0

提点域 場所……府民館大講堂 報 聯合 社會 

生

7

城 日城誌友

腰が直ぐに振つて来て、先の故色 機構に確つたりすると、大便の株式

化不良

が第一であります。此歌
ハ・アニといよ。 俗地歌
ウェナの歌音には、 夢からね
いっなで、 一のボーといる。 俗地歌
いっない。 神神 にたります。 いった 機能に流
いった 機能でした。 神心の心は上に必要なんである。 から、 神心

電内所

ないという

九州郵船川帆廣告

C 条 山









シャンとは「関係に成物」
シャンにを、成る豊富に含すった。 なる豊富に含すっから、 なる豊富に含むであれたい 燃煙も を際に見られたい 燃煙・ を際に見られたい 燃煙・ を吹に見ります。
で成ります。
ではります。
ではります。 BUT TO FIRST THE FRENCH STATE 

成職を収めてるます。 たる頃ける市が出来る語 はそ数の戦時間に貫行

の語、蛇崎も能見も非常 し、つばりや世崎も後掛 に変数や脚葉の市駅に件 は に変数を脚葉の市駅に件 は

れてるます。

・ 開鍵した子童が無量に、開鍵した子童が無量に、開鍵した子童が無量で、対象性とし、企脈剥や動きが発生によっては、大が発して可な対象と関系を行っては、大が発して可ながある。また配割を持たのが何で、その音を持たのが何で、その音を持たのが何で、その音を表しのが何で、その音を持たのが何で、その音を表して可ながからまたを表して可ながからまたを表しません。

として物典されてみません。まつ

特の消化等政をよくし、は常勝や野家の長官を

学師是に必思な概報者である成分が含まれ、各年ある成分が含まれ、各年のセターンを始め間の 

り返若が肌でンモルホ てい防をミルタ・ミシや敏小 るくつを肌廉健いし美らか虞

朝鲜郵船定期仁川出風

すて番ーに下粉白・め止レア